



報道関係者各位

2017年2月吉日

ソーシャルイノベーション、SDGs、CSV、評価、ふるさと納税、遺贈寄付など  
ファンドレイジング（資金調達）に関することがすべて学べるアジア最大のファンドレイジング大会  
ファンドレイジング日本 2017  
インパクト×ファンドレイジングで、未来が動き出す  
2017年3月18日（土）・19日（日）（3月17日（金）プレイベント）開催

日本ファンドレイジング協会は、今年で8回目となる「ファンドレイジング日本 2017 (FRJ2017)」を開催致します。本大会はアジア最大のファンドレイジング大会で、今年は過去最大となる 1300 人を超える参加者が集まります。2日間で 70 を超えるセッションを通して、ファンドレイジング（資金調達）の全てを学ぶことができます。

ファンドレイジング日本 2017 には、英国より遺贈寄付のリソースパーソンステファン氏が来日し、遺贈寄付の今を語るほか、世界で最も注目されるファンドレイザであるダリアン氏がソーシャルイノベーションの未来を予感します。さらに、中国、インドなどアジアからのファンドレイザーも招聘。休眠預金、遺贈寄付、ソーシャルインパクトボンド（SIB）、ふるさと納税を活用した寄付集めなど、今日本で関心が高まっているトピックについて、それらを牽引する皆さまにご登壇いただきます。

また、3月18日（土）には、「社会貢献教育オープンシンポジウム 2017」も同時開催致します。諸外国では一般的な社会貢献教育ですが、日本ではまだまだ十分な寄付教育がなされているとはいえない現状があります。そのため、米国ファンドレイジング協会より、ヴァレリー氏をお迎えし、米国での社会貢献教育の現状をお話いただきます。

また、日本の社会貢献教育の全体像を示し、全国のさまざまな寄付教育プログラムを一堂に集めて紹介いたします。プログラムの導入段階別にいくつかの事例を紹介するとともに、社会貢献教育の可能性や、教育現場に導入していくために必要なことなどを考えます。

■ご取材のご連絡・お問合せ■ 日本ファンドレイジング協会 担当 三島理恵

TEL : 03-6809-2590 メール : [mishima@jfra.jp](mailto:mishima@jfra.jp) 当日連絡先 TEL : 090-1051-3112 (担当 : 三島)

【ファンドレイジング・日本 2017】 <http://jfra.jp/frj/>

【日時】 2017年3月18日（土）9:30-18:40・13日（日）9:30-16:30

【会場】 芝浦工業大学豊洲キャンパス（最寄駅：豊洲駅）

【社会貢献教育オープンシンポジウム】 <http://jfra.jp/ltg2017/>

【日時】 2017年3月18日（土）第一部 15:30~16:50、第二部 17:20~18:40

【会場】 芝浦工業大学豊洲キャンパス（最寄駅：豊洲駅）

【講師】 ステファン・ジョージ（英国ファンドレイジング協会副会長）、ダリアン・ロドリゲス・ハイマン（ファンドレイジングコンサルタント）、大西健丞（ピースウィンズジャパン代表）、米良はるか（Readyfor代表）、福田淳（ソニーデジタルエンターテイメント代表）、澁澤健（コモンズ投信会長）、深尾昌峰（全国コミュニティ財団協会会長）他 115 名

【主催】 認定 NPO 法人 日本ファンドレイジング協会 (<http://jfra.jp/>)

【参考】



日本ファンドレイジング協会  
Japan Fundraising Association

認定 NPO 法人 日本ファンドレイジング協会

〒105-0004 東京都港区新橋 5-7-12 ひのき屋ビル 7F

TEL. 03-6809-2590 FAX. 03-6809-2591  
E-mail. [frj@jfra.jp](mailto:frj@jfra.jp) <http://jfra.jp>

### 特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会

国、企業、NPO をつなげ、日本全体の社会貢献活動を促進するための制度設計や教育、戦略を構築する組織です。日本ファンドレイジング協会は、2009 年に日本全国 47 都道府県から 580 人の発起人の賛同を受け、善意の資金（寄付から社会的投資まで含みます）10 兆円時代の実現を目指して設立されました。民間非営利組織のファンドレイジング（資金集め）に関わる人々と、寄付など社会貢献に関心のある人々のための NPO として、認定ファンドレイザー資格制度やファンドレイジング・日本、寄付白書の発行などに取り組んでいます。また、企業や行政、NPO など「社会のために、何か役に立ちたい」と考える皆さまをつなぎ、社会貢献活動を促進させ、社会課題を解決させるために、制度設計や社会貢献教育、戦略を構築しています。

これまでに、日本で初めてファンドレイジングを学び、参加者同士で交流し合うファンドレイジング大会「ファンドレイジング・日本」を開催し、今では、1300 名を超える参加者が集うアジアで最大のファンドレイジング大会に成長しました。また、様々な社会課題を抱える中で、その現場や NPO と一般の市民をつなぐ役割として注目を浴びているファンドレイザーの資格制度をスタートさせ、ファンドレイジングを体系的に学び、倫理を守る認定・准認定ファンドレイザーを 900 名以上誕生させています。

子どもの自己肯定感を高める教育として注目を浴びている社会貢献教育も、「寄付の教室」という授業で取組やすいモデルを開発し、110 教室約 3372 人に届けてきました。その他にも、民から民への新しい資金循環を生み出すために、様々な組織等と連携し、休眠預金の社会的活用や、遺贈寄付の推進、社会的投資市場の実現を推進しています。

### 認定 NPO 法人 日本ファンドレイジング協会 代表理事 鵜尾雅隆（うおまさたか）



G8 社会インパクト投資タスクフォース日本諮問委員会副委員長、社会的投資促進フォーラムメンバー、日本ボランティアコーディネーター協会副代表理事、(株)ファンドレックス代表取締役なども務める。JICA、外務省、米国 NPO などを経て 2008 年 NPO 向け戦略コンサルティング企業 (株) ファンドレックス創業、2009 年、寄付 10 兆円時代の実現をめざし、日本ファンドレイジング協会を創設し、2012 年から現職。

認定ファンドレイザー資格の創設、アジア最大のファンドレイジングの祭典「ファンドレイジング日本」の開催や寄付白書・社会投資市場形成に向けたロードマップの発行、子ども向けの寄付教育の全国展開など、寄付・社会的投資促進への取り組みなどを進める。

2004 年米国ケース大学 Mandel Center for Nonprofit Organizations にて非営利組織管理修士取得。同年、インディアナ大学 The Fundraising School 修了。

著書に「ファンドレイジングが社会を変える」「NPO 実践マネジメント入門（共著）」「Global Fundraising（共著）」「寄付白書（共著）」「社会投資市場形成に向けたロードマップ（共著）」などがある。